

歯科発

アクティブライフ プロモーション21

健康増進からフレイル予防まで

【監著】花田信弘(鶴見大学歯学部)

【編著】武内博朗(神奈川県開業/鶴見大学歯学部)

野村義明(鶴見大学歯学部)

泉福英信(国立感染症研究所)



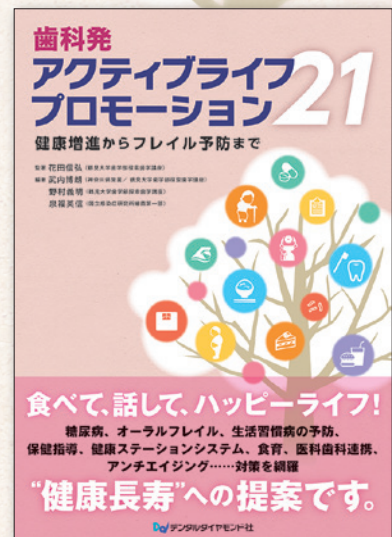
▲詳しい情報はこちら



歯科からハッピーライフ、 健康増進へのアプローチ!

世界一の長寿国。いま注目すべきは、健康日本21がめざす、食べて、話して、楽しく、イキイキとした生活を少しでも長く送るための「健康長寿」です。その健康長寿を獲得するためには、フレイル、オーラルフレイルを予防する医科歯科連携、生活習慣病の予防、保健指導やアンチエイジングなどが必要です。本書は超高齢社会でのQOLを追求するための対策を、より具体的に実践しやすい内容で、管理栄養士や糖尿病専門医などの歯科プラス多職種の方が執筆しています。患者さんのみならず、現在健康な人のアクティブな生活のために、歯科からの発信に耳を傾けてください。

A4判・200頁・オールカラー 本体8,000円+税



CONTENTS

1章 歯科と健康長寿——虚弱老人にさせないために

- ライフコースアプローチ——人生を通して健康を考える
- オーラルフレイルから考える健康寿命延伸
- 各年代層における健康軌道に対する歯科の役割
- 歯科診療と保健指導——予防歯科学と栄養指導の関係

2章 健康寿命延伸への歯科的アプローチ

- 慢性持続性炎症と歯源性菌血症制御
 - ・ 歯科クリニックにおける3DS外来の取り組み 他
- 生活習慣病(NCDs)を予防する
 - ・ 歯科で行う食育・生活習慣・保健指導 他

3章 医科歯科連携 生活習慣病の基礎 + 歯科からの発信

- 糖質代謝異常と理想的生活習慣
- 炎症を通して繋がる糖尿病と歯周病
- 生活習慣病(NCDs) 予防のために補綴治療に取り入れるべき指導
- 生活習慣病(NCDs) 予防・改善のための歯周治療

4章 医科歯科連携の現状

歯科診療所完結型から地域完結型医療をめざす

- 医科歯科連携・糖尿病・歯周病
- 医科歯科連携・他疾患

5章 トータルヘルスプロモーション

- 病院歯科におけるNST
 - 歯科医師の役割と管理栄養士との連携
- プロバイオティクスとその働き
- 口腔領域のプロバイオティクス
- ヒアルロン酸注射——歯科で行う顔貌補正・容姿管理
- 歯科の理学療法
 - ・ あいうべ体操と健康増進効果 他
- 先制歯科医療——積極的な予防処置
- 歯科における健康ステーションシステム